

2017年度の決算概要と 今後の経営戦略



クリエートメディック株式会社

2018年 2月14日(水)

| | |
|--------------------|-------|
| 代表取締役社長 | 佐藤 正浩 |
| 取締役専務執行役員 管理本部長 | 橋井 敦 |

国内市場

■ 市場環境

- ・ 高齢化社会

潜在的な需要の増加
在宅医療の推進

■ 国民医療費の増加

- ・ 医療経済性のニーズ高まり
- ・ 医療機関の共同購入
- ・ 国内外メーカーの企業間競争

国内市場は全般的に横ばい

海外市場

■ 先進国市場

- ・ 欧州は主要国を中心に緩やかな増加

先進国も緩やかな増加基調

■ 新興国市場

- ・ 人口増加、経済発展
- ・ 高度医療ニーズの高まり

引き続き需要拡大に期待

営業成績



(百万円)

| | 前期 | 計画 _(修正) | 実績 | 前期比 | 計画比 |
|-------|--------|--------------------|--------|--------|--------|
| 売上高 | 10,003 | 10,150 | 10,393 | +3.9% | +2.4% |
| 営業利益 | 754 | 840 | 854 | +13.2% | +1.7% |
| 経常利益 | 821 | 850 | 880 | +7.2% | +3.6% |
| 当期純利益 | 516 | 550 | 467 | △9.4% | △14.9% |

■ 連結対象会社

- ・大連クリエート、クリエート国際貿易(大連)、九州クリエート、ベトナムクリエート、ベトナムクリエート国際貿易

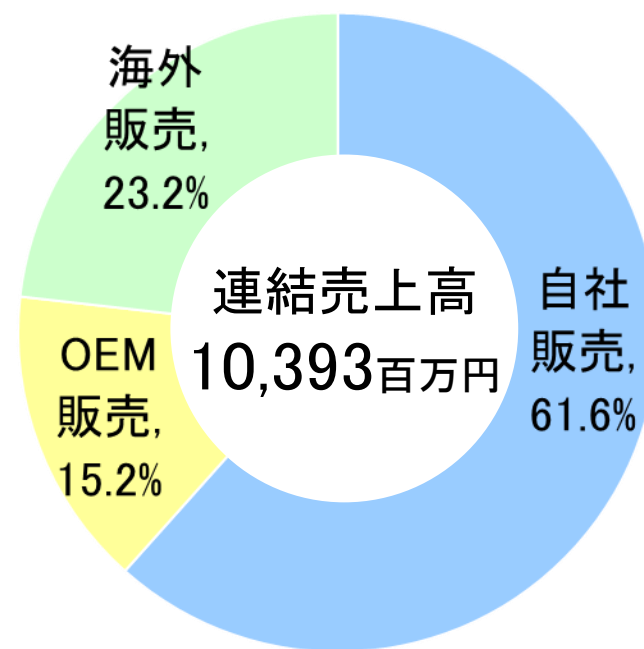
※ 通期業績予想は、昨年8月3日に修正計画を開示しております。

売上高

(百万円)

| | 前期 | 実績 | 前年比 |
|-------|--------|--------|--------|
| 自社販売 | 6,263 | 6,402 | +2.2% |
| OEM販売 | 1,784 | 1,576 | △11.7% |
| 海外販売 | 1,954 | 2,414 | +23.5% |
| 合計 | 10,003 | 10,393 | +3.9% |

販売形態別 構成比



売上高（販売形態別・製品系統別）



（百万円）

| | 自社販売 | |
|-------|-------|----------|
| | | （前年比） |
| 泌尿器系 | 2,478 | (+12.5%) |
| 消化器系 | 2,676 | (Δ4.8%) |
| 外科系 | 871 | (+3.5%) |
| 看護検査他 | 376 | (Δ7.5%) |
| 合計 | 6,402 | (+2.2%) |

OEM販売 1,576百万円(Δ11.7%)

- ・血管系：1,116百万円(Δ14.6%)
- ・看護検査：364百万円(Δ2.8%)
- ・その他：95百万円(Δ6.4%)

海外販売 2,414百万円(+23.5%)

- 中国向け：1,724百万円(+28.3%)
- 欧州他：689百万円(+13.0%)

販売費・一般管理費

(百万円)

| | 前期 | 実績 | 前年比 |
|-----|-------|-------|------|
| 人件費 | 2,339 | 2,552 | +213 |
| 経費 | 1,409 | 1,515 | +106 |
| 販管費 | 3,748 | 4,068 | +319 |

- 人件費
 - + 国内開発強化(製造部門から開発部門への人員シフト)
 - + 海外事業の拡大
- 経費
 - + 研究開発センター関連の費用増加

営業利益



＜前期比の変動要因＞

(百万円)

前 期 : 754

販売増による粗利増加

+237

原価要因
(国内工場統合効果、海外生産拠点の原価低減)

+271

売価下落の影響

△108

販売費・一般管理費の増加

△319

実 績 : 854

前期比 : +99

経常利益・純利益

(百万円)

| | 前期 | 実績 | 前期比 |
|-------|--------|--------|------|
| 売上高 | 10,003 | 10,393 | +390 |
| 営業利益 | 754 | 854 | +99 |
| 営業外収益 | 89 | 48 | △41 |
| 営業外費用 | 22 | 21 | △0 |
| 経常利益 | 821 | 880 | +59 |
| 特別利益 | 55 | 0 | △55 |
| 特別損失 | 69 | 111 | +42 |
| 法人税等 | 290 | 301 | +10 |
| 当期純利益 | 516 | 467 | △48 |

- > 営業外収益
 - ・為替差益 △49M
 - ・その他 8M
- > 営業外費用
 - ・為替差損 6M
 - ・その他 △7M
- > 特別損失
 - ・福利厚生施設の減損

設備投資

設備投資：315百万円

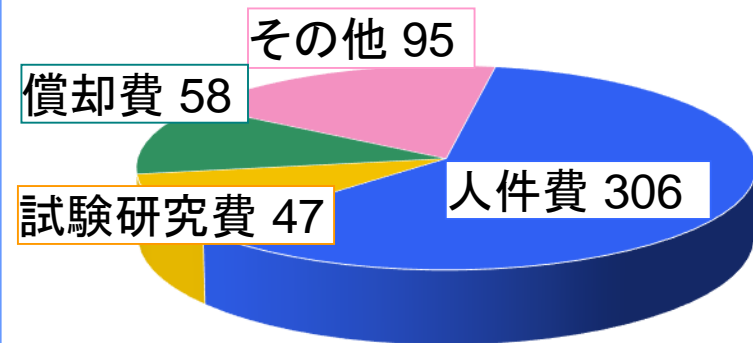
(主な内容)

- ・水戸事業所の改修 77M
- ・大連工場の改修 51M
- ・国内事業所の設備など

研究開発費

研究開発費：506百万円

- ・製造部門より開発部門へ人員をシフト
- ・研究開発センターの償却負担



中期計画の進捗状況

国内

■ 自社販売

- ・泌尿器系製品の拡販は順調に進行
- ・製品ラインナップの増強、医療機関へのアプローチに注力

■ OEM販売

- ・大手メーカーを含む新規OEM案件の獲得に注力



海外

■ 海外販売(中国・東南アジア)

- ・営業員の増強、マーケティング力の強化
- ・販売ネットワークは順調に拡大

■ 生産拠点

- ・大連クリエート開発部門の強化も予定通り進行



次期業績予想(2018/12)



(百万円)

| | 当期 | 次期予想 | 前期比 |
|-------|--------|--------|--------|
| 売上高 | 10,393 | 10,656 | +2.5% |
| 営業利益 | 854 | 900 | +5.4% |
| 経常利益 | 880 | 930 | +5.6% |
| 当期純利益 | 467 | 631 | +34.8% |

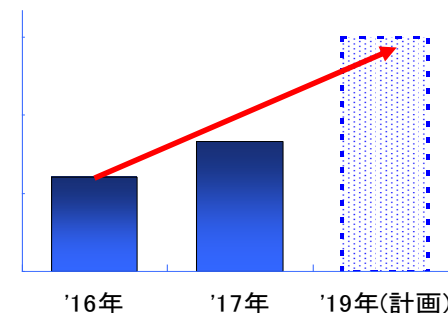
- 売上高
 - ・自社販売 + 147M
 - ・OEM販売 △ 155M
 - ・海外販売 + 270M
- 営業利益
 - ・売価下落の影響
 - ・研究開発費の増加
 - ・原価低減施策の推進

[想定レート USD = 112円]

販売

- ・中国の2017年販売実績:1億元(前年比24%増)
- ・販売体制の強化:営業員の増員
- ・マーケティング活動強化、取引ディーラーの拡大
- ・ベトナム国内の病院、ディーラーへの勉強会による普及活動

〔中国取引ディーラー数の推移〕



開発・生産

- ・現地外注先の発掘、活用により原価低減に寄与
- ・工程の自動化推進
- ・ベトナムクリエートへ開発部門を新設
- ・生產品目の最適化、生産性向上



輸出販売の活動

輸出販売

- ・欧州市場(ドイツ、フランス、イギリス等)
- ・上記以外のアジア(韓国、台湾等)
- ・その他(中東、中南米等)

国際展示会に出展

MEDICA

- ・開催地:ドイツ・デュッセルドルフ(2017年11月)
- ・出展社:5,100社
- ・来場者:世界130か国、約12万人



ARAB HEALTH

- ・開催地:アラブ首長国連邦・ドバイ(2018年1月)
 - ・出展社:4,200社
 - ・来場者:世界150か国、約11万人
- ※全世界のディストリビューターが集う商談の場
⇒全世界より新規取引・開発の引合い



配当政策



| | 第2四半期末 (円 銭) | 期 末 (円 銭) | 合 計 (円 銭) |
|-----------------|-----------------|--------------|--------------|
| '17/12期 | 16.00 | 19.00 | 35.00 |
| '18/12期 (予想) | 16.00 | 19.00 | 35.00 |

【将来予測に関する注意事項】

当資料には業績予想並びにその他の将来予測が含まれておりますが、これらは現時点での見通しに基づくものであり、予期せぬ事象の発生若しくは経営環境の変化により実際の業績と異なる可能性があります。

2018年 2月14日